

い九十九は夷入あふりて唐の地士増記
一平賀入る管可といふ人を頼て今我
々もに利なくして管可龍藏寺といつ
る事あり隠れ居るに尋出して大刑に就
し事あり管可い尚郡より出る人とをい
ふの語を考れば平康郡の被拘預とい
ふ事とく武藏郡の領より一處は旧名の
怨を頼せんが爲に管可を頼て大將と
いふる事や、續太平記十八に書は平賀又
邦入る室賀といふ人あり尚郡を領する

人として管可いば人の末もや一平は可を賀
は他り一もあり賀は代々の名字あり
もや

一横手城

尚郡より久保田を十八里金沢といふ大曲花立村
言寺川和野目小衛屋筋なり

山城なり一万余石あり石を築く
戸村十々更及領之士る五十騎足将二百
人少能ふ虞の備とて秋田及江戸
尚郡の平丸は出入あり戸村及岩は二丸を
居るとして尚郡は大坂陣の時今福野町合
戦は手柄一とあり、城なり、横手領村数二万